



心

高幡会だより

こころ 32

2012.7



私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>



大西病院は2012年5月18日付けで、
日本医療評価機構の認定証を Ver.6.0 に更新いたしました。



日本医療機能評価機構が、各項目について一定の認定基準に達していると認められた病院に対し、認定証が授与されます。

この度認定更新の審査を受け、「最新水準である Ver.6.0」の認定証を取得しました。

患者様が安心して様々な面で質の高い医療が受けられるよう、
今後もより一層の機能の充実とサービスの向上に努めて参ります。



<平成24年度からの新たな取り組み>

感染制御チーム（ICT）の活動



平成24年4月より、感染制御チームを立ち上げ、活動しています。

感染制御チームとは、院内で起こるさまざまな感染症から患者様や職員の安全を守るために活動を行う組織です。

医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師などさまざまな職種が集まり、横断的に病院全体の感染対策活動に従事しています。感染制御チーム内で、それぞれの専門分野に基づいて役割分担が決められ、スムーズな感染管理が行えるような体制をとっています。

院内感染対策委員会とも連携し、その活動は多岐にわたり、院内感染制御の為、力を合わせて頑張っています。

栄養サポートチーム（NST）の活動

● 栄養サポートとは

栄養管理を症例個々や各疾患治療に応じて適切に実施することをいい、多職種で実践する集団を栄養サポートチーム（NST）といいます。

当院でも、平成24年4月に、栄養サポートチームを立ち上げ、活動を開始しています。

● 構成メンバー

NSTチーム

医師、薬剤師、管理栄養士、看護師

NSTサポートメンバー

臨床検査技師、放射線技師
リハビリテーション、社会福祉士
歯科衛生士、介護職員、調理員
事務職員



● 活動

週1回、回診及びカンファレンスを実施しています。病状に合った栄養方法の選択、食事内容の提案など、早期に栄養改善を図れるよう、チームで治療に取り組んでいます。

スタッフがそれぞれの知識と技能をフルに発揮し、一丸となって栄養面から支えます。

摂食機能療法に歯科口腔外科の先生が加わりました



平成24年6月から、高知大学医学部附属病院 歯科口腔外科の4人の先生に、毎週1回交代で来て頂くようになりました。

入院・入所の患者さん全員に、口から食べて頂けるようになることを目的とし、口の中の状態、嚥下状態、そしゃく状態、歯や義歯の状態などを診て頂いています。

看護師、歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士、作業療法士が同行し、指導を受けています。

私たちは、患者さん一人一人に合った効果的な摂食機能訓練や、口腔ケアの方法を今までより充実した内容で実施できるようになりました。

結果、口腔内を清潔に保つこと、食形態の向上、おいしく食事をして頂けるなど、患者さん・ご家族さんから喜びの声を頂いています。

熱中症予防5つのポイント

①高齢者は上手にエアコンを

高齢者や持病のある方は、暑さで徐々に体力が低下し、室内でも熱中症になることがあります。節電中でも上手にエアコンを使いましょう。

周りの方も、高齢者のいる部屋の温度に気を付けてください。

②暑くなる日は要注意！

熱中症は暑い環境に長時間さらされることによって発症します。

特に梅雨明けで急に暑くなる日、夏の猛暑日は注意が必要です。

猛暑の時はエアコンの効いた室内など、早めに涼しい場所へ避難しましょう。

③水分をこまめに補給

のどが渇く前に水分を補給しましょう。汗には塩分が含まれています。大量の汗をかいたら水分とともに塩分も取りましょう。

高齢者はのどの渇きを感じにくい傾向がありますので、こまめに水分を補給しましょう。寝る前もわすれずに！

④「おかしい!？」と思ったら病院へ

熱中症は、めまい、頭痛、吐き気、倦怠感などの症状から、ひどいときには意識を失い、命が危険になることもあります。

「おかしい」とと思ったら、涼しいところに避難し、医療機関に相談しましょう。

⑤周りの人にも気配りを

自分のことだけでなく、ご近所で声を掛け合うなど、周りの人の体調にも気を配りましょう。



環境への取り組み



医療法人高幡会では環境への取り組みとして、二酸化炭素（CO2）の排出量が少なく、燃費の良いエコカーを導入しました。急発進、急ハンドル、急ブレーキを避け、適切な車間距離を保つことで、安全な運転を心がけます。

●エコ安全ドライブ5か条

- ① ふんわりアクセルで、やさしい発進を心がけます。
- ② 早めのアクセルオフ、エンジンプレーキを積極的に使います。
- ③ 交通状況に応じた、速度変化の少ない運転に努めます。
- ④ 余裕を持った車間距離で運転します。
- ⑤ タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施します。



患者サポート

患者相談窓口を設置しています。

患者さんやご家族のほか地域の皆さんのどなたでもご利用できます。

たとえば自分の病気のことについて知りたい、医療費や介護保険や身体障害者の手続きやサービスについて知りたい等、様々な相談をお受けしています。

相談時間 月～金曜日 8：30～17：30
土曜日 8：30～12：30

電話 0880-22-1191（代表）から「地域連携室」へ



皆様からの「投稿」をお待ちしております。
病院へのご意見・ご質問、広報誌へのご感想
ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町6番12号
TEL 0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ e-mail: info@oonishi-hp.or.jp